

## 広川町地域おこし協力隊

# HIROKAWA activity log 10



こんにちは。広川町地域おこし協力隊の山口です。早いもので、広川町に来てから3年が経ち、4月で協力隊を卒業することとなりました。

これまで、久留米絨産地を未来へつなぐというミッションのもと、町内織元さんへのインタビューやイベント運営などに関わらせていただきました。「Orige」では、宿泊者や地域の人を対象に藍染めや生葉染めのワークショップを開催しました。久留米絨とも関わりの深い「染め」について、少しでも知っていただくきっかけになっていれらうれしいです。

素敵な人やものとの出会いが詰まった3年間でした。お世話になった皆さま、本当にありがとうございました。

## いっしょに動ける人がいた

幸運なことに、私が同時期に協力隊として活動することとなった染矢香理さん（写真左から2番目）は、同じ年齢ということだけではなく、波長が合うのでしょうか。一緒に企画を進めることも飲み語ることも、とても楽しい時間を過ごせ、元気をもらえる人でした。

もちろん、重視するポイントや得意なこと、アプローチの仕方はそれぞれ違うので、すり合わせることはしますが、建設的にゴールへ向けどう進めるのかをきちんと話せる存在でした。

どんな環境、組織にいても、自分と他人は別の人間で、何も言わずに通じ合えることはありません。どうしても分かり合えないこともあるのが現実だと思います。だからこそ、信頼できる相手が現れた時は、全力でそのご縁を大切にしたいなと改めて感じています。



▲絨を使ったワークショップもさまざま行いました。

## 「Touch & Feel」展のお知らせ

そしてご縁は広がり、八女市で協力隊をしていた杉浦さんと出会いました。3人で久留米絨のイベントでワークショップをする機会にも恵まれ、イベントを通じて多くの人と出会いました。そんな3年間を過ごさせていただいた感謝を込めて、広川町役場と八女市役所で「Touch & Feel」展を開催します。協力隊の活動や、この土地に触れ私たちが感じたことなどを少しでもお伝えできればうれしいです。会場ごとに違ったメニューで、ご来場の皆さまにも絨に触れて、少し手を動かしてお持ち帰りいただける体験コーナーも常設しています。



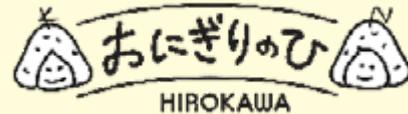
「Touch & Feel」展 ※平日のみ

●八女市役所 1階

3月24日(火)～4月3日(金)、8:30～17:15

●広川町役場 1階

4月7日(火)～4月17日(金)、8:30～17:15



「今日はどこに行ってみようか？」と悩んでいるとふと、広川町に来たばかりのころに「野口織物さんの前の道は歴史的な道なんだよ」と聞いたことを思い出しました。豊臣秀吉が九州平定の際に通ったこの道は「太閤道」と呼ばれているそうです。とりあえず近くまで行けば何かわかるかなと出発したものの、どこにも看板のようなものは見当たらず、いったん、お宮に車を停めて向かいの広場にいた女性に訪ねてみました。この道にある一條の六地藏の場所や、地元の人たちが大切に清掃や花を飾り手入れしていることも教えてもらい、通り過ぎていたのに、まだまだ気づいていない景色があるんだなと感じた1日でした。

